

2018年3月8日

【ブルーリボンキャラバン】
もっと知ってほしい大腸がんのこと 2018 in 東京
アンケート結果の報告

2018年3月3日（土）東京医科歯科大学 M&D タワー2 階 鈴木章夫記念講堂 にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。当日は 505 名の方が参加され、うち 242 名の方からご意見を頂きました。（回収率 47.9%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて、大腸がん啓発カラー「ブルー」を身に着けてご来場された方へのプレゼント（クリアファイル）は 423 枚配布、大腸癌治療ガイドラインや啓発グッズなどの物販は 38,180 円でした。売上金は CNJ のがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① 東京医科歯科大学医学部附属病院内の掲示・チラシ	19.0%
② 院内スタッフからの案内	3.3%
③ 他の病院・薬局などでのポスター掲示・チラシ	35.1%
※施設詳細（埼玉大学国際医療センター/東京北区明理会総合病院/青梅市総合病院/日本医科大学多摩永山病院/昭和大学病院/梶原診療所/横浜総合病院/北里大学/その他）	
④ 友人・知人に誘われて	9.9%
⑤ 新聞の告知	2.9%
⑥ WEB サイト	24.4%
（東京医科歯科大学医学部附属病院）	（1.7%）
（キャンサーネットジャパン）	（8.3%）
（東京都がんポータルサイト）	（0.0%）
（詳細無記入）	（14.4%）
⑦ その他	9.1%
その他詳細（オストミー協会からの案内（4）/ JR お茶の水駅のチラシ（3）/地域包括支援センター（2）/Facebook のブルーリボンのサイト/ヤクルト本社からの案内（2）/がんネットワーク（2）/ブルーリボンキャンペーンメルマガ/文京シビック、26 階講座、B 棟 5 階講座/がんを	

知る授業 第一期生 筑波大/会社の研修案内/どこかの公共機関においてあったチラシ)	
無記入	1.7%

(2) あなたご自身についてお伺いします。

① 性別：男	43.8%
：女	55.0%
無記入	1.2%

② 平均年齢：56.1 歳

③ お住まい：

◆東京都（足立区・新宿区・文京区・品川区・千代田区・世田谷区・渋谷区・板橋区・中央区・墨田区・府中市・江東区・葛飾区・練馬区・中野区・江戸川区・北区・豊島区・大田区・多摩市・調布市・八王子市・町田市・三鷹市・西東京市・国分寺市・小平市・昭島市・狛江市）

◆神奈川県（横浜市・横須賀市・相模原市・逗子市・川崎市・藤沢市）

◆埼玉県（さいたま市・志木市・川口市・入間市・所沢市・草加市・越谷市・上尾市・桶川市・坂戸市・春日部市・白岡市・ふじみ野市）

◆千葉県（船橋市・習志野市・市川市・流山市・浦安市・松戸市・白井市・市原市・我孫子市・柏市・佐倉市）

◆茨城県（龍ヶ崎市・土浦市・水戸市）

◆静岡県（富士市）

◆栃木県（佐野市）

◆奈良県（奈良市）

◆新潟県（新潟市）

◆山形県

(3) あなたのお立場に○印をお願いします。

① がん患者	33.0%
（治療開始前）	（1.2%）
（通院治療中）	（10.7%）
（治療後フォロー中5年以内）	（9.9%）
（治療後5年以上経過）	（5.4%）
（無記入）	（5.8%）
※病院について-東京医科歯科大学に受診中	4.1%
-他の病院に受診中	10.3%
-無記入	18.2%

② 患者の家族・友人・知人	28.9%
③ 医療・福祉関係者	31.4%
(医師)	(1.2%)
(看護師)	(5.0%)
(薬剤師)	(5.0%)
(社会福祉士)	(0.0%)
(その他：管理栄養士・PT・メディカルクラーク・医療コーディネーター・製薬会社・医療機器設計職・医療通訳士・有償在宅福祉サービス・CRC・看護助手・学生・MR・臨床検査技師など)	(15.7%)
(無記入)	(4.5%)
※所属-拠点病院	1.7%
-訪問介護ステーション	0.0%
-地域包括支援センター	0.0%
-在宅療養支援診療所	0.0%
-調剤薬局	0.0%
-その他(個人・大腸がん予防団体・元医療関係者・製薬会社・学生・EP 総合・管理薬剤師)	6.6%
-無記入	2.1%
④ プレス関係	0.0%
⑤ その他	7.9%
その他詳細(体調不調がありこれから4月に検査内視鏡を受けるのです。予約がいっぱいでそんな時新聞でこの催しを見て、今不安で一杯を少し安心できるかな・・・と思い来ました。/オストミー協会会員/生命保険医務査定/大学でプロジェクトを担当/医療通訳関係/主婦/個人参加/一般人など)	
無記入	2.1%

(4) 本日の参加目的にあてはまるものに○印をお願いします。

① 自分が大腸がんだから	26.0%
② 家族・友人・知人が大腸がんだから	24.4%
③ 大腸がんに関心があるから	48.3%
④ 講演者に関心があるから	7.9%
⑤ 出展ブースに関心があるから	9.5%
⑥ その他	11.6%
その他詳細(今手術後化学療法中であるため/がん登録をやっているため/患者さんの生の声を聞きたいから/仕事に必要な知識をつけられると思ったため/最新情報をインプットしたいから/知っておきたいと思い。/母が聴講するために同行/治療を続けていく中で、今後想定される治療内容の情	

<p>報を知っておきたい/家族が白血病だから/私 1 人ではないと思えるから/ 大腸がんではないが、肺ガン腺ガン3 A/私の独自理論研究の援助、資金、 情報提供、共同研究願い/以前参加してよかった/ガン相談担当者（病院外） /家族が小腸がんだが、ガイドラインで大腸がんの治療に沿って治療してい るため/先月腺腫ポリープ切除/仕事柄知識をつけておきたいから。/家族が がんである。他のがんについても知りたいと思った。/助けてほしい。意見 が聞きたい。腸管がふさがってしまってストマがはずせない。/静岡がんセ ンターにて絹笠先生に OPE して頂いたため聴講に来ました。/友人に誘わ れて。/学習/内視鏡治療（切除）/肺転移、再発がテーマに入っているから /家族で大腸がんになった為。/潰瘍性大腸炎のため大腸がんのリスクが高 いため)</p>	
<p>無記入</p>	<p>1.2%</p>

(5) あなたは本日のイベントについてどの程度満足されましたか？

<p>① 大変満足</p>	<p>51.7%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大腸がんの現状について現場の先生方、また患者さん本人から貴重なお話を拝聴できた。 ・内視鏡検査の必要性がよくわかった。 ・講演はわかりやすく聞きやすかったです。実際の写真や動画は参考になりました。 ・わかりやすい、患者さんの声を聞いた。わかりやすい、患者さんの声を聞いた。 ・大腸がんの全体像がわかりました。 ・基礎知識から検査、治療及び治療の目的や自分らしい生活の維持、向上の意識など幅広く興味深い話ばかりだった。 ・参加無料で様々な観点からの話を聞ける、体験ブースで体験できる ・私も大腸外科医のため、一般の方々へ講演する機会があり、その際の大変参考になりました。 ・大腸がんについて色々なことが知れたし、何より手術器具の体験が楽しかったから。 ・基礎知識から検査、治療及び治療の目的や自分らしい生活の維持、向上の意識など幅広く興味深い話ばかりだった。 ・化学療法に対するマイナスイメージが低減した。肺転移後も治せるということを知った。
---------------	--------------	---

		<ul style="list-style-type: none"> • 一流の先生方の講演、このような大規模な講演会は他にないと思います。職員さんの対応も良かった。 • 生活習慣病としてのお話でしたが、運動、食事がとても大事なこともわかりました！ • 自分の断片的知識が整理された。併せて、最新最先端の情報を知ることができた。
② まあ満足	31.8%	<ul style="list-style-type: none"> • 近い将来（数年の範囲で）の新技术の情報を聞きたい • ロボット手術、内視鏡に関してもう少し専門的な話もほしかった。 • 大腸がんに関する様々な情報を入手できた • 質問票も大きくて講演内容の Youtube 公開にも善意が感じられた。一方、大腸がんになる根本原因の理論的説明が不足。
③ あまり満足していない	1.2%	
④ 全く満足していない	0.4%	
⑤ どちらとも言えない	1.7%	<ul style="list-style-type: none"> • 自分の具体的な対処法にならない。 • 各講の時間が短い。忙しい。もっとじっくり伺いたい。
無記入	13.2%	

(6)「参考になった」「今後役に立てられる」と感じた講演に○印をお願いします。(複数回答可)

講演 1：植竹 宏之先生【15分で学ぶ！大腸がんの基礎知識】	55.8%
講演 2：絹笠 祐介先生【大腸がんの手術療法-開腹手術からロボット手術まで-】	69.4%
講演 3：福田 将義先生【大腸がんの内視鏡診断・治療、最前線！】	68.2%
講演 4：石川 敏昭先生 【転移・再発のある大腸がんの治療方針-治療の目的を考える-】	64.5%
体験談：野城 郁郎さん【肝臓切除への選択-希望と不安-】	59.1%
講演 5：齊浦 明夫先生【大腸がん肺転移に対する手術治療】	66.9%
講演 6：室 圭先生【大腸がん薬物療法のいま】	75.6%
【Q&A トークセッション】質問票にお答えします！	34.3%
無記入	9.1%

個別の講演に関するご感想などありましたら、自由にご記載ください。

【がん患者】※がん種問わず

- あまり考えないタイプなので、大変勉強になりました。
- 大腸がんのことについて詳しく話されて、もし自分が大腸がんになったとき動揺せずに検査を受けるなどして自分なりに対応していきたいと思います

(現在治療中)

- 室先生の薬物療法についての講演の中で、100m走でなく、マラソンなので、医師と相談し一時的に治療を休むことも必要・・・との意見は心が軽くなりました。今まさに100m走を何本か走り続けて心の部分で疲労感がある状態でしたので、タイミングの良いお話でした。
- 人によって価値観は様々だと思いますが、抗癌剤の奏効率を考えた時、その為の副作用のダメージに私は耐えられません。それをやれば100%治るといふのなら我慢しますが、大腸がんは延命(Bランク)というのはショックだった三年程度の為に…
- 専門性に基づく内容で大腸がんに対する理解を深めることができました。
- 野城さんの話はQOLの話だった。Talk session、もう少し時間とって！質問したのに回答されない。
- がん治療は結局は良い医師に出会うこと！ではないでしょうか？

(治療後5年以内)

- 初めての講演会でした。非常に参考になりました。東京医科歯科大学のこのような取り組みに感謝いたします。
- 分子標的薬が増えて、より現実的になってきたと思う。ただ、どの医療機関を選択していいのかわからない。かかりつけ医の話もあるが、どの時点まで病院で見てもらえるのかが不安。
- 実践イメージが得られて非常に有効。化学療法、肝切除体験者の実体験を聞いてよかった。」
- 野城さんの体験談はとても身近に思われました。

(治療後5年以上経過)

- 自分の思いを伝える考えを行える！五年前当院で大腸がんを手術してその後毎年三年毎の検査を受けてきました。本年二月検査を受け、がんの転移もなく異常なしと言われ、もう大丈夫検査は終わりました。と言われ「毎年の健康診断は受けてください」と自分としては今の先生に一生検査してほしいです！
- 毎回参加しておりますが、その度に新たな情報があり素晴らしい。

【患者の家族・友人・知人】

- 福田先生。AI 診断を聞き、正確が高くなると嬉しく思いました。
- がんに全力で取り組むのではなく、時々休みメリハリをつけながら上手に付き合っていければよいという室先生の講演にはホットする感じを持つことができました。いろんな意味で不安が多いので家族として参考になった。希望の大切さ！！
- 特に大腸がんの内視鏡診断、転移、再発のある大腸がんの治療方針が役に立ちました。
- どの講演もわかりやすかったです。先生方も健康に留意し医者の不養生になりませんようにお身体を大切になさってください。
- 野城さん：当事者のお話は（状況は違ったとしても）参考になります。ありがとうございました。室先生：化学療法のイメージが少し変わりました。客観的データの大切さを感じます。ありがとうございました。
- 先生方とても難しい大腸がんを安心して治療できる方向にわかりやすくご説明して頂いて有難うございました。
- とても勉強になり、不安だった気持ちが少し楽になりました。治療法も色々あるとの事で、担当医と治療法に関して話し合いができそうです。自分たちも少しは情報を知っておくのが良いと思いとても参考になりました。
- 専門的な手術法、ドクターのすごい技術も知り、ドクターの患者を救う努力に感動しました。どの講演も役に立ちました。がん患者の術前と術後の生活から完治、再発かの違いなども・・・。

【医療・福祉関係者】

（医師）

- 絹笠先生のご講演、短時間にもかかわらず一般の方にも分かりやすくかつ広範囲な内容、画像、ビデオすべてに感銘を受けました。

（看護師）

- ダ・ヴィンチはいくらですか？

（薬剤師）

話が分かりやすかった。

（その他の医療者・福祉関係者）

- 野城さんの体験談は、治療方針を選択する際の心情や術後の副作用の体験など、患者さんの目線からのがん治療の話を知ることができ参考になりました。
- 初めての講演会でした。非常に参考になりました。歯科大学のこのような取り組みに感謝いたします。

【その他】

- 現代の日本で大腸がんは国民病である。がんについて、多方面でご専門の先生方のご講演を拝聴できましてとても内容が充実された時間をすごさせて頂き誠に有難うございました。様々な情報の中で第一線でご活躍されておられる先生方のお話を冷静な自分に届きました。メリハリのある治療や最新＝最善ではないこと、分かりやすく本当にありがとうございました。野城様、再発されましたけど、どうぞご自愛ください。

(7) もしあなた（家族も含む）がこれから大腸がんの治療を受けるとした場合、「RAS 遺伝子検査」を受けたいと思いますか？

① 検査を受けたい	54.5%
② 検査を受けたくない	0.4%
③ 検査を受けないだろう	3.3%
無記入	41.7%

【検査を受けたい理由】

- 治療の選択肢に影響するから
- より確実な治療を受けたいから
- 最近3回くらいS状結腸あたりで痛くて中止している
- 治療方針が絞れる。漠然とした不安がなくなるから
- 治療の選択肢が増えたり、よりの確かな治療ができるならうけたいと思う。
- 治療して治る確率、治療法の絞込みの為、可能性を探るため。まだ生きています。
- 適切な治療を受けるための根拠になるなら受けたい
- 抗がん剤の適性を判断するために必要
- 治療法が決められるから
- 正確に判断したいから
- 自分にあった治療を見つけられたら
- 身の回りでどのように変化しているかわからないため。
- 治療に直結する情報であるから
- 野生型かどうか治療方針の検討に影響する
- より効果の高い治療を受けたいため
- 死ぬわけにはいかない
- できる限りの方法を試したいとおもうから
- 今回の講演で化学療法についての考え方が変わったので。
- より効果的な化学療法の薬の選択ができそうだから
- 治療の選択肢が広がるかもしれないから。
- 費用によるが試してみたい。
- あらかじめ効果があるかわかって使える抗がん剤がわかると副作用があっても頑張れるのでは。
- 治療方針の目安になると思われるから。

- 検査を受けることにより、より効きやすい薬の選択が可能になるため。
- 無駄をはぶきたい。
- 治したいから。
- より効果的な治療を受けるため。
- 無駄な治療を受けたくない。
- 納得がいくまで検査を受けたいので。
- 効果予測が左右されるから。
- 化学療法における予後に関係しているから。
- 治療法、前後が変わるから。
- 最新情報を受け取らないと損するから。
- 家族にがんが見つかり早期発見の重要さがわかったから。
- 担当医と相談して自分が理解できたうえでなら受ける。
- 遺伝のがんか、そうでないかはっきりする為。
- 遺伝的情報により現状のがんの状態がわかる為。
- 夫の姉、母も大腸がん（原発）で亡くなった。やはり夫に遺伝がないか知りたいです。

【検査を受けたくない理由】

回答無し

【検査をうけないだろう理由】

- RAS 検査をしっかりと理解できていないため
- 遺伝ではないと思われるので。
- この検査を受けることで家族を責めたり自分自身みじめになるかもと考えるから。ただ、すべての遺伝子検査が保険適応になったら受けるかもしれません。

【無回答】

- 不明、わからない、説明がない
- 不明
- RAS が不明？
- まだ判断できない。
- 2013 年に受けた。(KRAS+)

(8) がんの化学療法に特に期待することは何ですか？上位 3 つに○印をお願いします。

① がん（腫瘍）が小さくなる	3 位	42.1%
② 生存期間の延長	2 位	52.1%
③ 生活の質（QOL）の維持	1 位	54.1%
④ 副作用が少ない	4 位	40.1%
⑤ がんによる痛みなどの症状改善	6 位	22.3%
⑥ 経済的負担が少ない	5 位	29.3%

⑦ その他	7位	2.5%
その他詳細（化学療法を始めたらかえって体調が悪くなり大変さをみているので不安が強い）		
無記入		12.4%

(9) 化学療法薬剤でご存知のものがありましたら、番号に○印をお願いします。()内はブランド名。(複数回答可)

① ベバシズマブ（アバスチン）	37.2%
② セツキシマブ（アービタックス）	29.8%
③ パニツムマブ（ベクティビックス）	16.9%
④ オキサリプラチン（エルプラット）	33.9%
⑤ イリノテカン（カンプト）	31.8%
⑥ カペシタピン（ゼローダ）	26.9%
⑦ テガフル・ギメラシル・オテラシカリウム（ティーエスワン）	27.3%
⑧ トリフルリジン・チピラシル塩酸塩（ロンサーフ）	13.6%
⑨ ラムシルマブ（サイラムザ）	15.7%
無記入	47.9%

(10) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	44.2%
② インターネット	59.5%
③ 同じ病気の患者	9.9%
④ がん患者会	9.9%
⑤ 患者団体・患者支援団体	5.0%
⑥ 病院の相談窓口	25.6%
⑦ NPOなどの相談窓口	2.9%
⑧ その他	7.0%
その他詳細（教科書、講義/知り合いの医師/担当医からのみ/医師に聞く/新聞、公開講座/病院/他がん患者同室/入院中の検査で。/友人の夫が同じ大腸がんなので本人より友人の妻の方がすごく勉強している。/専門のドクターの講演など/治療ガイドライン/製薬会社のMR）	
無記入	21.5%

(11) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	55.0%
② 医師情報（専門医など）	59.9%

③ 治療法の情報	65.7%
④ 薬剤に関する情報	33.9%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	19.4%
⑥ 医療費に関する情報	34.3%
⑦ その他	4.1%
その他詳細 （がん保険でどこまでカバーできるのか/保険、会社健保の補助制度/ガイドライン（患者向けのものがあればベター）/副作用の対処の仕方/薬剤の組み合わせの多さ、腹腔鏡手術の難しさ、日本の治療の優秀さ、ダヴィンチ導入の多さ/保険治療以外の治療法（免疫療法など）。通院治療時の情報、診察室に入る前に必要な手続き、待ち時間、急な発熱等の対処法、緩和ケア/手術実績/自分はまだがんではないので分かりません。/治る、治らないを明確にして本人が納得する治療が必要）	
無記入	16.9%

～参加されたご感想・ご意見、今後のテーマに関するご希望等を下記にご記載下さい。～

【がん患者】※がん種問わず

- ・追って、インターネット配信、ビデオ配信を利用して復習したいと思います。あまり時間をかけずに配信されますよう願っています。 ありがとう！！
- ・肺がんについても開催して欲しい。
- ・舌癌から一年四ヵ月後に大腸がん（初期）になり、1ヶ月前に内視鏡治療しました。舌癌と大腸がん二つも転移、再発を心配することになってしまい、舌癌手術後二日目の夜中心房細動により循環器の治療も併せてこれから長短どの位の寿命かなるべく淡々と生きたい。
- ・今回のイベントを通して、大腸がんのことが少しでも多く理解できたと思います。
- ・テレビ、書籍にたくさんの情報に迷いが多くあり、今日の講演で迷いが消えました。

（治療開始前）

- ・原発巣（がん）の担当の方が転移したがんまで治療をする助けを各科の先生の協力で患者を支援してほしい。甲状腺ガン、転移のこと、肺ガン、骨転移の症状

（現在治療中）

- ・腫瘍マーカーの見方を知りたい。
- ・テレビや週刊誌で”最新の・・・”を目にするとあせったりしてました。今は大学病院の担当の先生を信じて言われるままの経過観察をしており、この先どうなっていくのかは不明のまま。何もしなくてもよいのかと。でも”最新・・・”は”最善・・・”ではないといわれて少しホットしました。いいのか、悪いのか、家族が全く心配しておらず、調べてくれることもなく、それもよいのかな。

- 大変参考になりました。皆様に感謝申し上げます。
- ピンクリボンに比べて、ちょっと地味。協賛してくれる所が少ないのでしょうか。乳がんは女性相手なので、何となく華やかなのかな？（笑）ブルーリボンバッジが欲しかった。ピンクリボンはたくさん持っています。ブースはあまり興味をわかれませんでした。先生方のお話は非常に参考になりました。（大腸がんの知識が少ないので）知らなかったことも多いです。
- 初参加です。来て良かったです。ありがとうございました。
- 大変わかりやすい話でございました。
- 毎年来ている。本日が講堂のこけら落としということだが、TV モニターが付いたのは良いが講堂自体工事後の臭いが強い。もっと換気してからにしてほしい。
- 私は人工内耳なので折角の各医師のお話が大半判らず残念でした。今後の開催の場合、聴力不自由な人にも配慮して頂けたらありがたいと思う。

（治療後5年以内）

- 対処療法の詳細は大変参考になりました。希望としてガン発生の目かに済みについて本格的な指摘が頂けたら更に参考になります。
- 一昨年前に直腸がん切除術を受けました。手術前に本セミナーの存在を知り、豊富な情報を得ることをできたことが、非常に安心感につながりました。（幸いステージ1でした）。今年も、ロボット、AIなど最新情報をインプットでき、多くの人にこのセミナーの存在を知ってほしいと思います。それにしても1年でめざましい進歩です。ロボオペはオペレーボが保険適用はすごいです。これも知ると知らないとは動き方大きく異なってくると思います。
- 再発、転移をおそれて過ごす日常で、今日の話は希望が持てて良かった。今、経過を診てもらっている先生は再発、転移については話されない。（そればあった時に初めて話が出るのだろうけど。）
- 初めて参加しました。①直腸がんの術後で排便障害があります。今後どうなっていくのか経験者のお話が聞けたらいいと思います。意外に聞けない（患者の知人がいない）。②年々治療も変わっていくので、新しい情報をこちらで提供して頂けるとありがたいです。ネットなども見ますが、信頼できるのか、わからなくなります。また来年も参加できたらと思っています。ありがとうございました。
- 肺転移について。
- 抗がん剤の副作用について。S 状結腸がんステージⅢの術後化学療法を受けました。ゼロックス療法8クールを6ヶ月受けましたが、終了後8ヶ月たった今もしびれに悩んでいます。効果についての情報は沢山ありますが、副作用についてもっと早くから情報が欲しかったです。
-

（治療後5年以上経過）

- いつもたくさんの先生方にお話をさせていただけてとても勉強になり感謝しています。
- 初参加でしたが、今後のがんとの向かい方に”間”を持てるようになりそう。（アタフタ

せず冷静に！)

- 大変力になりました！ありがとうございます。あと二ヶ月で・・・74歳。100歳以上がんばります。
- 私は1982年にオペ（大腸がん、開腹手術）した者です。本日講演を聞いて、モノスゴイ医療技術の進歩を感じました。
- ありがとうございます。次回に期待します。

【患者の家族・友人・知人】

- 大腸がんにつき色々お話しを頂き参考になりました。ありがとうございました。
- お1人ではなく、複数の専門の先生から発表を頂きとても参考になりました。予約の必要もなくプレッシャーにならず参加できありがたく思いました。特に室先生のお話は参考になりました。体験談もありとても貴重でした。
- 今年の2月に大腸がん（直腸）で父親がなくなりました。77歳。発見時、ステージ4で腹膜播種を起こしているため、治療が困難で大変残念でした。最後まで本人は治ると思っていた？様です。腹膜播種は今の段階ではどうにもならないのだと痛感しました。
- 正確な情報を得たくて毎回参加しています。インターネットの普及で手軽に何でも調べられる時代になりましたが、情報過多で判断が難しくなり困ることも。まず信頼できる担当医を見つけることが大切なのだと実感しました。確かに医者と患者の相性、聞いたことが聞ける環境かどうか、命を預けるのですから。同窓会での話題も病気のこと、病院のことが多くなった気がします。
- 家族が治療を開始する前にお聞きしておきたかった話が沢山ありました。こうした、特に正確な情報を発信される機会がもっとあればと思います。
- がんの様々な状態に対応する多くの切り口での説明があり、大変参考になった。できればパワーポの資料を配布してほしい。
- 各先生のパワーポイントの一部（要点部をA4版にコピーしたもの）をレジュメにして配布してほしい。理解し易く、あとからでも自分なりに理解できて安心度が高くなる。
- 信頼できる医師に巡り合える術を教えてください（医師の選び方とは？）
- 他のがんについて
- 無料でこのようなイベントを開催して頂き、スタッフの皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。
- いつもたくさんの先生方にお話をさせていただけてとても勉強になり感謝しています。
- 毎回参加させて頂いていますが、欲を言うと神奈川県内の大学でも開催してほしいです。余談ですみません。
- 最新の情報を事例も含めもっと提供してほしい。プラスしてがんサバイバーの方の実体験などこういう場では少し言いにくいことももっと話す場が欲しいところでした。会場からの質問をアンケートではなくじかに聞いて答える時間が欲しいところでした。
- 第一線の先生方の生の声がお聞きできてためになりました。ありがとうございました。

- 先生方の治療を理解することができたと思いますし、それによりとても感謝申し上げます。このような機会を与えてくださりありがとうございます。またよろしく願い申し上げます。
- 聞きたいことが聞けた気がします。少し先生方が早口なため、メモを取るのが大変だったんで、映像とDVD化とかあるのでしょうか？
- 最新の大腸がんについて学べて大変勉強になりました。
- 大変参考になりました。ありがとうございます。
- 家族に大腸がんが見つかり現在化学療法を行っています。大腸がんが肝臓に転移し、手術でとりきれず今後セカンドオピニオン等を検討したいので今日のお話や情報を参考に話し合いたいと思います。
- 人ごととしてではなく、自分ごととしても大変知識を得ることができ誠に有難うございました。内視鏡をして三年が経ちますので、検査を受けたいと思います。
- テレビ、書籍にたくさんの情報に迷いが多くあり、今日の講演で迷いが消えました。

【医療・福祉関係者】

(医師)

- それぞれ短時間にもかかわらず、最先端の内容を分かりやすくご講演いただき大変参考になりました。野城様の講演、とてもお話が上手で大勢な中でも慣れてられますね。今後もお元気で全国の患者様へのご講演いただくようお願いいたします。

(看護師)

- がん患者の社会保障制度が整っていないと思います。特に、年令の若い方にとっては、仕事と両立について大変悩まれています。相談ができずに、悩んでいる方もみえています。支える社会構築をお願いしたいですね。本日大変勉強になりました。新情報を入手でき、今後役に立つと思いました。患者力を高めるためにこのような機関の発信は素晴らしいです。ありがとうございました。
- 初めて参加したのですが、すごく分かりやすかったです。大腸がん以外のがんの同じようなイベントがあれば参加したいです。
- このような企画実施、素晴らしいと思います。ありがとうございました。大腸がんなら東京医科歯科大学で治療したいと思うようになりました。本日の講演の先生方皆、声にも力強さがありお人柄にも心惹かれます。
- とても有意義な時間が過ごせました。ありがとうございました。
- どの講演も分かりやすく、ためになるものでした。大腸がん患者さんとかかわることが多いので、もう一度勉強し直すきっかけになりました。

(薬剤師)

- 各講演、短時間にまとめられていたのが良いと思った。理解し易い。
- ダヴィンチは画期的な装置だと思った。お金、経済的な課題はあるが日本にまだ 270

台しか普及していないとのことなので、これからもっと普及して治療の発展につながることを願っている。

- キャンペーン月間に準じて、肺がん、乳がんなど他のがんでもテーマとして扱っていただきたい。

(その他の医療者・福祉関係者)

- 大腸がんは治る！ということを強調されていて、希望が見える内容であったと思います。内視鏡、腹腔鏡の操作体験も現場の医師が実際にやっていることを知れて興味深かったです。事前予約が不要なのもありがたいです。
- いつもボリュームのある研修の企画をありがとうございます。
- もう少し会場の広さに余裕があると良いと思います。他がん腫でも聞いてみたい(胃・乳・肺)。初めて参加しましたが、意外と専門的な内容が多いと感じました。
- 緩和ケアをテーマに講演をお願いします。
- 専門的な内容が多くて体験できるスペースが大変役にたちました。ありがとうございました。
- とても詳しくありがたいです。是非来年もきます。最終転移肝臓から三年、定期 CT 検査をしています。ありがとうございました。

【その他】

- 大腸がん以外のがん種も開催していただきたいと思います。栄養など、がんとかかわるテーマも開催していただきたい。
- 自分が行きたい病院に行く場合紹介状が必要なのが納得できない。紹介状がなくても受信できるようにしてほしい。
- 本日はブースで体験できたり先生方の貴重な講演、体験談のお話と医療従事者の方と患者さんの方の双方のお声を拝聴でき深謝申し上げます。野城様、再発されたお身体で体験談ありがとうございました。
- 今日は母の付き添いできました。数年前に父がガンで亡くなっています。その時はどのような選択肢があるかわからず、医師の方針に従うだけでした。しかし、本日の講演を聴いて、様々な選択肢があり患者側も自分の希望をはっきり伝えることができると知りました。ガンになると、家族のサポートが必要になるので、今日の講演は患者さんや高齢者の方より日々多忙な家族側も受講すると、サポートする側、治療を受ける側、治療をする側の知識と意識のバランスがとれると思いました。ありがとうございました。
- 正しい情報を一般向けにお伝え頂ける機会でもとても貴重でした。